

【22_205技術系メルマガ】自分の『負ける傾向』を把握しよう

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

昨日からちょっと早めの夏休みを頂いて、家族で伊豆まで行ってます。

とはいっても、メルマガは毎日放り込んでいきます！（笑）

ライブだけお休みさせて頂きますので、よろしくお願いします。。。

さて先日、大抵の人が陥る『負ける』トレードの根本的な原因と対策について

モーニングライブのテーマとして話をしました。

▼当日のアーカイブ▼

<https://youtu.be/e-wqQyz8O7s>

頻繁に寄せられるメールで

「前までは調子がよかったのに、ある日突然負けが込むようになった」

「エントリーする程、後ろから見られてるんじゃないかというくらい負けまくる」

という悲痛なメッセージもよくあります。

これは、昔から今に至るまであまり傾向が変わらないので

きっと何か規則性があるんだろうということで、僕自身の過去の経験も踏まえながら

『恐らくこうなんじゃないかな』という考えをまとめたのが今回のテーマです。

今日のメルマガは、あの時のライブを更に文章でリライトする形で振り返り

今後どうしていきべきなのかを深く考えてみたいと思います。

□
■ ポイントは、『今日はじめて負けた後』の立ち回りにある

ということかという、突然調子を崩してしまうと相談を受けた人には

可能な範囲で取引履歴を見せて貰うのですが、多くの人がやっている「共通の行動」がありました。

それは、損切り後に

「1時間もたたないうちに、新規でポジションをとっている」のです。

で、大抵その後のトレードは連敗する事の方が多い。

結果的に、目線方向の波をそこで掴んで利確している場合もあるのですが

そもそもその前に、細かい損切を何回もやり過ぎたせいで、結局トントンか

ちょっと負けの方が多いという状態になっていて、苦勞してポジションをとった割には

「利益が残っていない」のです。

更に悪くすると、そこから何とかしてプラスでその日を終わりたいと必死になるあまり

結局余計な損切りが増えて、その日の収益が大きなマイナスで終わってしまい

やってしまった本人は自己嫌悪の悪循環にはまっていく……

これは、何としても早く脱却したいところですよ。

そこで僕がライブでも提案したのが、『1マーケット1エントリーの徹底』です。

ただ、これは僕が実践している 短期デイトレ スタイルがベースであることは考慮しておいてください。。。

いずれにしても、そのトレードが「負け」で終わった時に、折角小さなリスクを負って終わらせることができたわけですから

そこから傷口を広げるような行為は、何としても避けたいわけです。

そもそも考えてみてほしいのですが、自分の十分に精査した『型』に沿ってトレードした結果の「負け」であれば

少なくともその場所でエントリーしたのは、自分にとっての“ベストポジション”であった筈なのです。

ですが“結果として”型としての動きを相場が否定したから、損切りとなったわけですので

そこから同じようなタイミングで入り直しをする余地はないはずではないか？

であれば、また次『別の波で型に沿うところ』で同じようにエントリーをし続ける。

その結果を積み重ねて、トータルプラスを目指しましょう。というのが、本来のトレードのあり方です。

どうしても、ロスカット直後の思考回路は

「いや、このロスカットの後で目線方向に行くのかもしれない」とか

「もしかしたら、これドテンじゃないの!？」と考えていきなり目線と逆のポジションを取りたくなったり。。

経験ありませんか？

ですが、これらのトレードの結果を丁寧に記録として残していくと

大抵ロクな結果にならない事の方が多かったはずですよ。

というか、記録をしなかったとしても、口座の残高が増えていなければ、それは「そういうこと」なんですよね。。

確かに、目の前の損を受け入れるのは、最初こそ意識しないと本当に難しいし

恐らくトレードで一番難しいのは、この感情を制御する仕組みを作る事ではないかと思います。

ですが、逆にここを乗り越えて、本当に『一貫性のある』トレードが出来るようになれば
少なくとも大きな損をする事はなくなってきます。

そして、そこに『技術』が伴ってくれば

間違いなく『トータル収益プラス』の状態で、安定してきます。

また「トレードノートか・・・」と思われた人もいるかもしれませんが

日々のこの、『ちょっとしたひと手間』が、明日の自分を成長させて、稼ぐ柱を強くしてくれるので
す。

『ちょっとした努力』を積み上げるように意識してみましようね。